



画像: 高見澤峻介個展「Screening Organon」@四谷未確認スタジオ(2019) ©高見澤峻介

高見澤峻介個展

Screening Organon

2020年3月26日(木) – 4月12日(日)

この度CASHIでは、3月26日(木)から4月12日(日)まで、高見澤峻介個展「Screening Organon」を開催いたします。

高見澤は、「発電」などのプリミティブなメディアを通して、映像・通信技術などの社会基盤の本質に迫る作品を生み出してきました。

彼の「発電」方法は、ゼーベック効果を利用した非常に原始的なものです。ゼーベック効果とは、温度差を与えることによって金属に電流が流れる現象のことで、熱電効果の一種です。彼はこの効果を利用し、ペルチェ素子と呼ばれる半導体に、蝋燭の炎という温熱源と水や空気という放熱源による温度差を与え、電圧を生じさせます。その電圧が、日々収集した電子部品やアルミ缶、シングルボードコンピュータなどを組み合わせて構築した高見澤の「器官 (organ)」を駆動させ、デジタルイメージやウェブページが鑑賞者のもとに届くとき、普段当たり前のように享受される社会基盤や、目に止まらぬ早さで行き来する情報の物質性が浮き彫りになるのです。

本展では、昨年四谷未確認スタジオでの個展「Screening Organon」(2019年、キュレーション: 布施 琳太郎)にて展示された作品をアップデートするとともに、ドローイングを数点展示いたします。この機会に是非ご高覧頂きたく、ここにご案内申し上げます。

高見澤峻介

1993年 山梨県生まれ。

経歴

- 2019~ 東京藝術大学 大学院映像研究科 メディア映像専攻 教育研究助手
- 2019 東京藝術大学 大学院映像研究科 メディア映像専攻修了
- 2016 東京藝術大学 美術学部先端芸術表現科卒業

個展

- 2019 「Screening Organon」、東京

主なグループ展

- 2019 「MEDIA PRACTICE 18-19」、横浜

CASHI

本件に関するお問い合わせ : info@cashi.jp

〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-6-12-1F tel : 03-5825-4703 fax : 03-5825-4704

開廊時間 : 木~日 11:00~19:00

JR浅草橋駅西口より徒歩5分

JR浅草橋駅東口・都営浅草線浅草橋駅A2出口より徒歩10分

JR秋葉原駅昭和通り口・東京メトロ日比谷線秋葉原駅1番出口より徒歩10分

